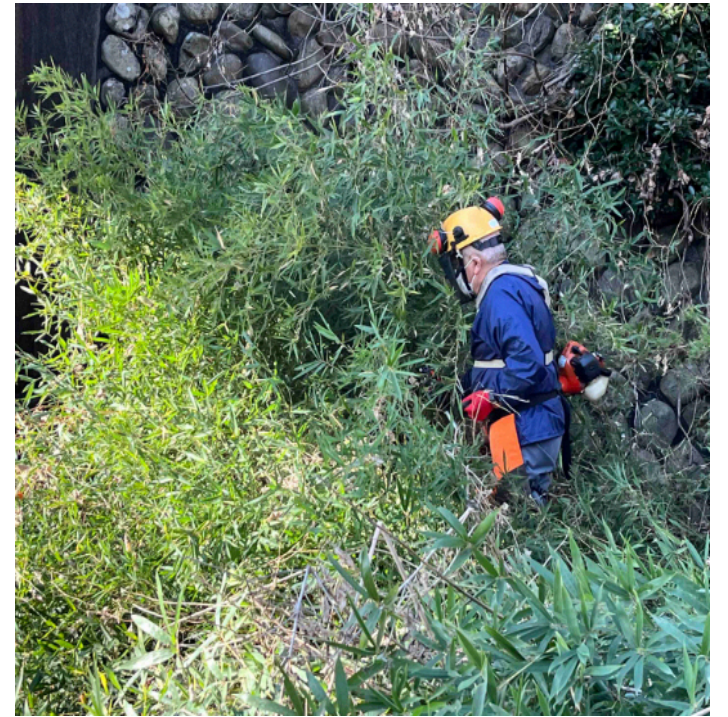


福生災害ボランティアチェーンソー隊活動報告 No.75

(20240210)

FDCAT

福生災害ボランティアチェーンソー隊



次回以降、伐木を進めていくための準備をしました。
ところで、前回伐木し玉切りにして置いておいた場所から、薪の材料がなくなっていました。以前、「妖精」がやってきて、いつの間にか持っていったのかと思っていました。
今回もそうだとは思いますが、今後は、京浜河川事務所多摩川上流出張所や福生市役所などの占有する敷地内で、いつでも薪が必要な人が入手できる仕組みづくりに向けて、話ができればと思います。
私たちが薪を必要な人にすべて把握しているわけでもなく、広報手段も限られていることから、だれもが負担のない、しかも資源の再利用ができる仕組みが必要だと思っています。

今回は、前回に引き続き、平井川右岸側の土手沿いのニセアカシヤとニワウルシの伐木を中心に作業をすすめました。

朝、最初に気がついたのは、頭上に倒れている樹木を発見したのですが、2月6日(月)の降雪により、枝が折

れたものでした。

この枝を安全に伐木作業をするためにシュロの木を伐り、ロープで牽引しながら伐木しました。

その後、竹が繁茂している部分を刈り払い機で伐って、その上で

今回の作業内容

